

北海道電 再値上げ申請

震災後の電力会社の値上げ

東京	12年9月に	8.46%
関西	13年5月に	9.75%
九州	13年5月に	6.23%
北海道	13年9月に	7.73%
東北	13年9月に	8.94%
四国	13年9月に	7.80%
中部	14年5月に	3.77%

北海道
14年7月に
再値上げ申請

(注) 上げ幅は家庭用の平均

北海道電力は31日、家庭向け電気料金の平均17.03%の値上げを経済産業省に申請しました。泊原発(泊村)の再稼働が見通せず、火力発電の燃料費が収益を圧迫するためとしています。東日本大震災後、同社を含む七

北海道電は今年10月に実施したい考えですが、ずれ込む可能性もありま

す。北海道電の値上げは昨年9月以来。経産省の

10月にも平均17.03%

認可が不要な企業向け料金も平均22.61%引き上げます。前回は家庭向けで平均7.73%、企業向けで11.00%の値上げを行いました。今回はそれを大きく上回る幅の申請となります。

川合克彦社長が31日午後、資源エネルギー庁の上田隆之長官を訪問して申請しました。

前回の値上げ幅は、泊原発1〜3号機が昨年12月から今年6月に順次再稼働することを前提に決めました。ただ、同原発は原子力規制委員会の審査で追加工事が求められており、今回は2015年11月から16年3月にかけての再稼働を想定しています。